

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2025 年 2 月 28 日  
株式会社セブン - イレブン・ジャパン  
代表取締役社長 永 松 文 彦

|      |                                |              |
|------|--------------------------------|--------------|
| 事業所名 | 株式会社セブン-イレブン・ジャパン              |              |
| 所在地  | 〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8       |              |
| 代表者名 | 代表取締役社長                        | 永松 文彦        |
| 担当窓口 | 地域共生 千葉ゾーン マネジャー               | 曾雌 祐也        |
|      | 地域共生 千葉ゾーン 担当                  | 尾屋 由加里       |
| 事業概要 | 設立                             | 昭和48年11月20日  |
|      | 資本金                            | 172億円        |
|      | 従業員数                           | 8333人        |
|      | 令和6年2月期実績（国内）                  |              |
|      | 全店売上高                          | 5兆3452億43百万円 |
|      | 営業総収入                          | 8,946億59百万円  |
|      | 営業利益                           | 2,510億29百万円  |
|      | 当期純利益                          | 2,111億2百万円   |
|      | 店舗数                            | 21,743店      |
| 事業内容 | 直営方式及びフランチャイズ方式によるコンビニエンスストア事業 |              |

年間計画書

千葉県下のセブン - イレブン店舗 1,175 店（2 月末時点）で、お届けサービス等日々の業務を通して高齢者の見守り・買い物難民支援・認知症対策・高齢者雇用等に取り組みます。

- I 高齢者の見守り
- ・セブン - イレブンのお届けサービスを通して、高齢者の見守り活動に取り組みます。
  - ・お届けを通して、異変を察知した場合、即座に消防及び警察市町村へ通報します。
  - ・店舗で徘徊している高齢者を発見した場合、保護し消防・警察及び市町村へ通報します。
  - ・各市町村における連絡会・報告会に可能な範囲で参加していきます。
- I-2 移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」
- ・移動困難者対策として、移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」を運用します。
  - ・販売設備付きの軽トラックで、日常のお買物に不便なエリアや移動手段にお困りのご高齢の方が多い地域を中心に巡回し、移動販売を提供します。
  - ・常温の商品から冷凍品までさまざまな食品や飲料などを用意しています。
  - ・2025 年 3 月現在、県内で千葉市 1 台・鋸南町 1 台・南房総市 2 台・館山市 1 台

鴨川市 1 台・鎌ヶ谷市 1 台・大網白里市 1 台を稼働しており、今後もお客様のニーズに合わせて拡大していく予定です。

Ⅱ ちば S S K プロジェクトの普及啓発

- ・地域における孤立化防止・見守り事業について参加します。

Ⅲ 認知症対策

- ・県下のセブン-イレブン店舗でおかしいと思われる方が買い物にいらっしゃった場合、警察、消防、市町村の連絡窓口連絡を致します。

Ⅳ 高齢者の安心・安全

- ・千葉県警察本部生活安全部及びコンビニ防犯協力会との緊密な連携をとり、特殊詐欺や消費者被害の防止活動について協力をします。
- ・店舗にて電子ギフト券詐欺被害等と思われる高齢者がいた場合、未然防止および警察へ通報します。
- ・見守り活動を通して、高齢者の多量な商品注文や宅配物を発見した場合、市町村へ通報します。

Ⅴ 高齢者の雇用（生きがい、健康、仲間づくり）

- ・高齢者を店舗従業員として採用し、高齢者の生きがいや幅広い仲間づくりを支援します。
- ・仕事を通して生きがい、健康、仲間づくりに繋げて行きます。
- ・高齢者の能力やライフスタイルに合わせた短時間勤務の採用に取り組みます。
- ・高齢者雇用で成功している店舗の事例を共有し、店舗が高齢者を受け入れ易い体制を整えます。

以上